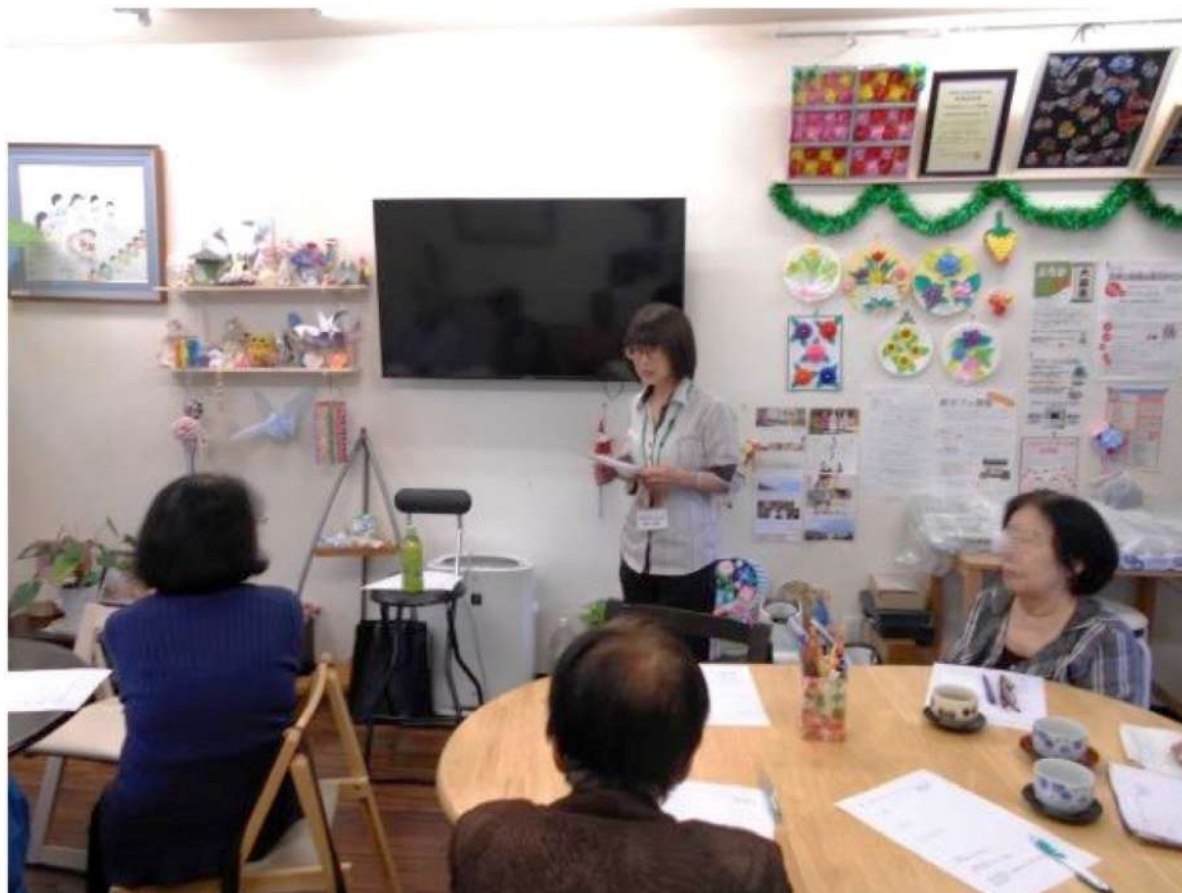


参加者・担い手との繋がりづくり居場所の魅力はどう伝えるか？

# 「絆～私の生き方を考える～」実行委員会 (四條畷市)



# 団体の活動内容

自分らしい生き方を全うするために、「家族や知人、地域との繋がりづくり」を大切にしたいという考えに賛同した地域住民と地域包括支援センター職員、介護施設運営者、弁護士などが中心ととなりカフェや市民講座を開催。様々な人と語り合うことで自分自身で学びをする。一緒に話し合ったり、考える過程を大切に活動している。

<活動開始時期> 平成28年

<メンバー数> 8名

# 主な取組について

## 市民講座の開催

- 第1回目 「安心して旅立つための法律講座」
- 第2回目 「かかりつけ医って何」
- 第3回目 「絆カフェ」開催  
(期間限定で「生き方」に関するミニ講座)
- 第4回目 「いのちの授業」
- 第5回目 「絆～看取りから学ぶ いのちのバトン～」



# 大阪ええまちプロジェクトでの支援

## ■ 課題・悩み

平成30年に開催した「絆カフェ」をきっかけにこの活動に興味を持ってくださる住民さんの参加があった。

専門職だけでなく、住民さんも入った活動になったことは大きな成果。今後、さらに興味関心のある住民や企業など、私たち想いに共感して下さる方々を巻き込んだ活動にしたい。

## ■ 解決に向けて

活動の啓発や新たな展開に向けて、多様でそれぞれの想いを持っているメンバーが参加する委員会の想いをひとつに表現しようと、チラシの構成を検討している。



「居場所」とは、その人にとって居心地のいい空間

今後はチラシを作成して、予算を獲得し、利用できるツールは活用して、私たちの想いを発信していきたい。SNSなども駆使しながら若年層へも働きかけていきたい。

